

新型コロナウイルス感染症クラスター発生について

令和4年2月3日（木）マスコミ各社から報道されましたように、当院において新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生する事態となり、病院利用者の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことについて、誠に申し訳なく存じております。

令和4年1月14日（金）に入院患者1名の院内感染発生を契機に他病棟へも感染が広がり、やむなく半数以上の病棟を閉鎖する事態となりました。

従いまして、当院におきまして現在全ての新規入院をお断りさせて頂いております。

令和4年1月24日（月）には所轄の名古屋市中川保健センターを通じ、愛知 D-MAT に出動頂き、感染管理と防御並びにゾーニングのご指導を頂きました。

また令和4年2月7日（月）にも再度愛知 D-MAT に出動頂き、改めて現状確認とご指導を頂きました。今後も引き続き名古屋市中川保健センターとも連携を密にし、対応に努めて参ります。

なお、新たなコロナ陽性者の発生につきましては、令和4年1月24日（月）をピークに減少に転じており、今後は少しずつ回復していくものと考えております。

外来診療につきましては、感染者の発生報告はなく、通常通り診療を行っております。

最後に、現在も当院職員はこの未曾有の事態に対処すべく、医療スタッフはもちろんのこと、その他スタッフも全職員が一丸となって懸命に働いております。

報道直後より当院ホームページへのアクセスが集中したことにより、ホームページの更新や情報掲載、各種メール送信が出来ない状態となってしまいました。

医療状況がこれ以上悪化しないためにも何卒、今後につきましてもご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上

令和4年2月14日
医療法人生会 松蔭病院